

【番組審議会】 9月議事録

第81回番組審議会議事録（令和元年9月19日開催）

1. 開催年月日：令和元年9月19日（木）12：00～13：00

2. 開催場所：エフエムわっかない会議室（稚内市富岡1丁目）

3. 委員の出席：委員総数7名

出席委員数：5名

出席委員の氏名：坂野昌子、斉藤吉弘、山本泰照、中村和一、村上勇一委員、

放送事業者側出席者：今村幸一、加藤由美、杉谷賢俊

4. 議題：番組についての意見交換

5. 議事の概要

杉谷賢俊放送部長より、議題を説明し意見を求めた。

(1) 「島においでよ」の経過について

1. 議事の内容

(1) 「島においでよ」の経過について

番組当初、毎月第1木曜午後2時～「利尻町」、第2木「利尻富士」第3「礼文」各1時間生放送としていましたが、諸事情により、昨年秋から第1木曜午前10時～「利尻富士町」、午後2時～「利尻町」、第2木曜午前10時～「礼文」の30分番組となっています。

当初の目的であった、現地パーソナリティーの養成ですが、正直、中々難しいというのが現状です。また、3町とも主に地域おこし協力隊、観光協会のスタッフが担当してやってきましたが、礼文町はこの春から隊員の代替わりや業務多忙を理由に、地域おこし協力隊員も手を引きたいとの事で、当パーソナリティーが主体で学校等に協力を呼びかけたり、出演者を探してやっています。

また、逆に利尻町は地域おこし協力隊員だけでやるには限界があるということで、当パーソナリティー派遣を条件にスポンサー契約をしております。

昨年、秋からクロストークも出来るようになり、向こうで毎月1人いてさえすれば、メインスタジオと会話出来るようになっているのですが、現状はこの通りです。

- *利尻町は毎回、島民のインタビュー等工夫があって良いですね。
- *稚内市民に対しても、道内道外に対しても良いPR機会なのに勿体ない。
- *礼文町は月一回の30分も人を出せない程、人がいないのでしょうか。
- *ラジオという文化にまだ慣れていないという事もあるのですが、消極的なのは残念ですね。
- *手作り感が大事というか、訛も含めて地元の味が出れば素人だろうと、話下手だろうと関係ない。わが町自慢をしたいという気持ちが大切。
- *以前、ホッケの煮つけが美味しいという話題がありました。稚内ですらあまりやっていない食文化ですが、こういう小さな話がとても大事だなと思います。
- *食もウニ・コンブだけじゃない魅力はまだまだあると思います。
- *地元で人気の食堂だって良いですよ。
- *働いてる人が面白いおばちゃんだったりするし。
- *目に見える観光スポットだけが島の魅力じゃない。島民の人柄も大いにある。そういう事も含めて出していけば良いと思う。
- *厳寒期は30分で仕方ないとしても、観光シーズンは1時間やっても足りないのでは。
- *ネタはつきないと思うのですが、もっともっと積極的にPRして欲しいですね。

7. 審議機関の答申又は改善意見に対してとった措置及びその年月日
特になし

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表方法：自社放送、事務所への備置き、自社ホームページ

公表内容：議事の内容

公表年月日：令和元年9月30日

9. その他参考事項

特になし